



# 花街道だより(第30号)

平成28年9月発行  
久留米市  
公園緑化推進課

秋風が心地よい季節となりました。日頃よりくるめ花街道サポーター活動にご協力を頂きまして誠にありがとうございます。花街道だより第30号をお届けいたします。

## ●●● 秋の花苗支給のお知らせ ●●●

～かわいいチューリップで通りを華やかに彩りましょう～

10月に配付する花苗についてお知らせです。今回は初となるチューリップの球根、パンジーとノースポールの花苗を配付いたします。

【配付内容】それぞれの通りに統一感をもたせるために、通りごとにチューリップの花の色を指定させていただいています。チューリップは配布する数のうち3割を必須とし、パンジー、ノースポールはサポーターの皆さんのご希望の割合で支給いたします。

明治通りのサポーターへは

赤系のチューリップ(必須3割)



パンジー・ノースポール(7割)



昭和通りのサポーターへは

黄系のチューリップ(必須3割)



パンジー・ノースポール(7割)



### 【割合表回収時期】

同封の花苗希望数量表に「希望する花の割合」「配付希望日」をご記入下さい。  
9月下旬に久留米市都市公園管理センターが割合表の回収に伺います。

### 【配付時期】10月末から11月初旬

(この期間中で都合のいい日をご希望下さい)

### 【帽子と腕章の必要な方はご希望下さい】

(※上限それぞれ10個まで)

帽子→赤・紺・オレンジ

腕章→黄色のみ

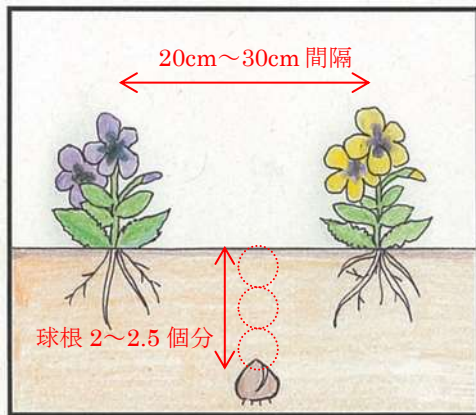
色はおまかせとなります。色の指定は出来ません。

希望される場合は割合表に希望個数をご記入下さい。



## チューリップと春の花を使った花壇づくり

チューリップは秋に植え付け、花が咲く2～3ヶ月前から芽を出し、例年3月から5月にかけて咲く春を代表する花です。チューリップだけだと芽が出るまで彩りがなく寂しい印象の花壇となるため、今回はチューリップ以外の春の花と組み合わせ冬から春まで変化を楽しめる花壇づくりの仕方をご紹介します。ぜひ試してみてください。



- ① 土に肥料を混ぜ込む
- ② 地面に花苗と球根を置いて配置を確認
- ③ 先にチューリップの球根を植える
- ④ パンジー、ノースポールなどを植える

★11月上旬までには植えるように  
しましょう。

★球根の深さや花を植える間隔などは  
上の図を参考にしてください。

### その他の管理について

冬の間はパンジー等の花が広がっていきませんが、春になるとチューリップが茎を伸ばしてつぼみをつけ、かわいい花を咲かせてくれます。チューリップ、パンジー、ノースポールとも乾燥には強いですが、土の表面がカラカラに乾いたら水を与えるようにしましょう。

花がら摘みもその都度おこない、特にチューリップは花びらが散ったら花の部分(子房)を折り取りましょう(下図参照)

子房を折り取ると地中の球根を太らせることができます。球根は6月頃に掘り上げて秋にまた植え付けてみましょう。もしかしたら次の春にまた芽が出るかもしれません。



## 花と緑のパネル展のお知らせ

第42回ふるさとくるめ農業まつりにて久留米市の緑化事業を紹介するパネル展を開催します！くるめ花街道サポーターの紹介もいたしますのでご来場の際はぜひ公園緑化推進課のブースまでお越し下さい。(以前花植えの様子を撮影させていただいたサポーターの写真も掲示いたします。ご了承下さい)

日時：平成28年11月12日(土)・13日(日)  
午前10時～午後4時

会場：久留米百年公園 第42回ふるさとくるめ農業まつりにて



朝晩の気温差の大きい日が続きますが、体調管理にはお気をつけ下さい。秋の花苗配付やイベントなどで皆様にお会いできることを楽しみにしております。

発行：  
久留米市役所 公園緑化推進課  
担当：黒田・内野・宮崎  
TEL： 30-9087

花苗や花壇づくりに関するお問い合わせ：  
(公財)久留米市都市公園管理センター  
担当：高山・永富  
TEL：34-1664